

# 令和7年度 弓ヶ浜小学校 食育に関する取り組み

<1年生>

給食試食会

【ねらい】

子どもたちの給食時間の様子を見ていただくとともに、学校給食の意義、役割等について理解と関心を深める。また、給食を通して食べ物や就労、感謝、生産などについて考える。

【概要】

- ・1年生保護者を対象に、栄養教諭による講話の実施。
- ・1年生教室にて親子で給食を食べてもらい、日常の給食時間について理解を深める。



【成果】

・保護者の方に学校給食の意義や役割について理解を深めていただいた。「どんな味付けがされているのかわかった」「魚は骨が多いが、それも練習になる」などの感想が多かった。

・子どもたちの様子について共有できた。配膳の様子や給食中のルールを知ることができて安心していただくとともに、家庭での食育について見直す機会となった。



<2年生>

生活科「ぐんぐんそだて わたしの野さい」

【ねらい】

野菜を栽培する活動を通して、野菜は生命をもっていることや成長に応じた世話の仕方があることに気づき、親しみをもって野菜に関わろうとすることができる。

【概要】

- ・夏野菜の栽培活動を日常的に行い、環境や成長の様子を観察し、記録していく。
- ・栽培を通して、毎日世話をする大変さや食べ物の大切さに気付く。

【成果】

・栽培活動を通して、食べ物を育てることの大変さに気付くことができた。自分たちが普段食べているものも農家の方々が苦勞して育てたものであり、感謝の気持ちを抱くことに繋がった。

- ・食に関する興味・関心が高まった。



## <3年生>

学級活動「給食に込められた思いや願いを知って、  
自分にできることを考えよう」

### 【ねらい】

給食に関わる方々の思いや願いに気づき、その思いに応えるために、自分にできることは何かを考え、実践しようとする。

### 【概要】

- ・栄養教諭の話、給食が作られるまでの様子や関わってくださる方々からのメッセージ動画を通して、それぞれの思いや願いを考える。
- ・思いや願いに応えるためにできることは何かを考え、実践する計画を立てる。



### 【成果】

- ・たくさんの方々が自分たちのことを考えて、給食を準備してくださっていることに気付くことができた。
- ・「苦手な物も挑戦していこう」「お皿に食べ物が残らないようにして片付けよう」など自分にできることを見つけ、実践し、振り返ることで、日々の給食指導に生かすことができた。



## <4年生>

保健「よりよく成長するための生活」

### 【ねらい】

体がよりよく成長するための生活の仕方について、運動・食事・休養・睡眠の観点から考え、実践しようとする。

### 【概要】

- ・自分の生活を振り返ったり、資料をもとにしたりして、運動・食事・休養・睡眠が体の成長に大きく影響することを理解する。
- ・体がよりよく成長するために自分にできることを考える。

### 【成果】

- ・体をよりよく成長させるためには食事も大切な要素であることを理解し、普段の食生活を見直すことができた。
- ・大切な栄養素を知り、食べ物の栄養について興味・関心を高めることができた。



## <5年生>

### ①家庭科「食べて元気！ご飯とみそ汁」～こめっこ献立を考えよう～

#### 【ねらい】

毎日の給食を振り返りどのようなものを食べているかを考えるとともに、鳥取県の特産品について知り、ふるさとの食べ物を使った料理について考える。

#### 【概要】

- ・給食にどのような食品が使われているかを考え、よく使われている食品について話し合う。
- ・栄養教諭と連携をとり、こめっこ献立のルールや料理を考えるポイントなどを詳しく説明してもらう。
- ・ロイロノートで鳥取県の特産品マップや、鳥取県の食に関するHPを共有し、その情報を参考にしながらふるさとの食べ物を使った料理や工夫などを個人で考える。

#### 【成果】

- ・ICTを活用して鳥取県の特産品マップや、鳥取県の食に関するHPを共有することで、必要な情報を取捨選択しながら意欲的に取り組むことができた。
- ・栄養教諭に料理を考えるうえで大切なことを詳しく説明してもらうことで、児童がポイントを意識しながらふるさとの食べ物を使った料理やその工夫を考えることができた。



### ②家庭科「食べて元気！ご飯とみそ汁」 調理実習

#### 【ねらい】

伝統的な日常食であるご飯とみそ汁を作る。

#### 【概要】

- ・ガラス鍋でご飯をたきながら、たかれている様子を観察する。
- ・計画に沿って、みそ汁を調理する。
- ・CSを活用し、各班に1名ずつ地域の方に入っただき、児童の調理の補助をしていただく。



#### 【成果】

- ・事前にご飯のたき方、みそ汁の作り方について調べ、計画を立てておくことで、スムーズに調理に入ることができた。
- ・地域の方に補助をしていただくことで、困ったときには助けていただくことができ、児童も安心して調理をすることができた。



<6年生>

家庭科「郷土料理 いただき作り」

【ねらい】

郷土料理であるいただき作りを通して、食文化の大切さを学ぶとともに郷土愛を深める。

【概要】

- ・地域の人に教えてもらいながら、いただきを調理する。
- ・調理したものをみんなで試食する。

【成果】

- ・いただき作りをきっかけに他の郷土料理に興味を持ち、調べてみたいという思いを抱く児童の姿が多くあった。
- ・自分たちの地域で受け継がれている料理を知り、郷土愛を育むことができた。
- ・地域の方々との交流の場にもなった。

